

2024年度
神戸大学大学院国際協力研究科
博士課程前期課程入試 第Ⅰ期
(一般入試)

専門科目 問題冊子

全9ページ

経済学・経済開発論	P. 1	国際関係論	P. 6
法学概論	P. 3	教育開発論	P. 7
国際法	P. 4	公衆衛生学	P. 8
政治学	P. 5	国際防災論	P. 9

- ※ 設問ごとに解答用紙を分けて解答すること。
- ※ 各受験者は、受験票に明記されている受験科目のみを解答すること。
それ以外の科目を解答した場合は、採点の対象になりません。
- ※ 全ての専門科目について、日本語又は英語での解答を認める。

2024年度 神戸大学大学院国際協力研究科
 入学試験（第I期）試験問題
 [試験科目：専門科目（経済学・経済開発論）]

以下の設問に答えなさい。ただし、設問1は1枚目の解答用紙に、設問2は2枚目の解答用紙に分けて解答すること。

設問1 次の用語から5つを選択して、それぞれについて説明しなさい。（各10点、計50点）

- (1) 集積の経済
- (2) 二重経済モデル（ルイス・モデル）
- (3) ジニ係数
- (4) 人口ボーナス
- (5) ソロー・モデル
- (6) エンゲルの法則
- (7) 時間割引率
- (8) 収穫逡減
- (9) 一時的貧困

設問2 次の(1)～(3)より1つを選択し、選択した問題番号を明記した上で、解答を記入しなさい。（50点）

- (1) 「債務の罍」とは何か説明し、具体的な例を挙げて「債務の罍」の問題点を指摘しなさい。
- (2) 開発プロジェクトのインパクト評価などに使われる差分の差分法（difference-in-differences）について、数値例や図表を使うなどしてわかりやすく説明し、どこが優れているか、どこに限界があるかを論述しなさい。
- (3) 下の表は、ある国のある地域において、無作為に（ランダムに）選んだ成人200人を対象に所得調査を行った結果をまとめたものです。第1行は1日当たりの所得（貨幣単位：G）を、第2行はその人数を示しています。（例えば、1日当たりの所得が400Gの人は65人いることとなります。）

所得	100G	200G	300G	400G	500G	600G	700G
人数	10	25	50	65	30	10	10

2011年時点における1日1.90購買力平価ドルを絶対的貧困線とすると、この貧困線は、この国の通貨単位では350Gに相当するとします。このとき、次の小問A～Eに答えなさい。（各10点）

- A. 「購買力平価」とは何か、説明しなさい。
- B. 上記のデータを用いて、絶対的貧困線に基づいた貧困者比率 (Poverty Headcount Ratio) を求めなさい。(厳密には、調査対象地域に住む全員を調査しているわけではないので、この地域の貧困者比率の推計値である。答えを分数で表す場合は約分しなさい。)
- C. 何らかの理由で200Gの所得水準にあった25人のうち15人が100Gに、また300Gの所得水準の50人のうち20人が200Gになったとするととき(その他の人の所得は変化しないとする)、上で計算した貧困者比率は変化しないことが分かっている。これは、貧困者比率が貧困の「深さ (depth)」を反映していないためである。このような貧困の「深さ」を反映した貧困指標の例を1つ挙げ、上述の所得変化前と変化後の値の変化を示しなさい。(答えを分数で表す場合は約分しなさい。)
- D. 上の問Cで述べられた点以外に、貧困者比率が持つと考えられる欠点を1つ挙げなさい。
- E. 経済成長は、上で議論してきた絶対的貧困を削減する有効な手段の1つであると考えられている。その根拠・仮説にはどのようなものがあるか。また、それらに対するあなたの意見を簡潔に述べなさい。

2024年度 神戸大学大学院国際協力研究科
入学試験（第I期）試験問題
〔試験科目：専門科目（法学概論）〕

以下の設問に答えなさい。ただし、設問1は1枚目の解答用紙に、設問2は2枚目の解答用紙に分けて解答すること。

設問1 次の文章を読んで、下記の問い(1)～(3)に答えなさい。(計50点)

家族関係の基礎となる婚姻は、終生の共同生活を目的とする両性の結びつきである。婚姻が法律上有効に成立するためには戸籍法が定める形式的要件として婚姻の届出のほか、民法が定める実質的要件を具えることが求められる。また、婚姻後の夫婦が使用する氏については、近年では選択的夫婦別氏制の導入も議論されている。夫婦の関係が破綻すると、将来に向かって夫婦の関係を消滅させる離婚の手段をとることができる。離婚には夫婦の離婚意思の合致と離婚の届出によって、その原因を問わずに成立する協議離婚のほか、家庭裁判所における調停を経て成立する調停離婚、家庭裁判所の審判による審判離婚に加えて、民法が定める離婚原因がある場合には訴訟手続によって婚姻を解消させる裁判離婚の制度がある。

- (1) 婚姻の実質的成立要件を5つ挙げなさい。(15点)
- (2) 選択的夫婦別氏制について論じなさい。(20点)
- (3) 裁判離婚について民法上の離婚原因を5つ挙げなさい。(15点)

設問2 以下の用語から5つを選んで、それぞれ説明しなさい。(各10点、計50点)

- (1) 法令審査
- (2) 東大ポポロ事件
- (3) 条例
- (4) 仮放免
- (5) 権利濫用
- (6) 破産
- (7) 正当防衛
- (8) 社会法
- (9) 労働者派遣
- (10) 自然法

2023年9月4日実施

2024年度 神戸大学大学院国際協力研究科

入学試験（第I期）試験問題

〔試験科目：専門科目（国際法）〕

設問 国際連合の安全保障理事会において常任理事国がもつ「拒否権」の意義と課題（「拒否権」とは何か、それがどのような問題を生じさせているか、それらの問題を解決するためにどのような方策が考えられるか、など）について、体系的に論じなさい。（100点）

2024年度 神戸大学大学院国際協力研究科
入学試験（第I期）試験問題
〔試験科目：専門科目（政治学）〕

以下の設問に答えなさい。ただし、設問1は1枚目の解答用紙に、設問2は2枚目および3枚目の解答用紙に分けて解答すること。

設問1 今日政治学では、ある政治的な事例がどれほどユニークか、何がその事例を引き起こしたかを考えるために、その事例とは異なる別の事例と比較することがあります。それでは、比較する事例を選ぶ時には何をどのように決めたらよいか。関心事例とどのような事例とを比較するのが望ましいのか、比較する事例の選び方を、あなたが関心を持っている政治的な事例（例えばA国の大統領選挙の結果）を念頭に論じなさい。その際、関心事例との類似点や相違点をどう考えるか、また比較する事例の数ほどのくらいが望ましいかに着目して論じなさい。（50点）

設問2 次の用語の中から5つを選択して、それぞれについて政治学的な含意を踏まえて、説明しなさい。（各10点、計50点）

- (1) 司法の政治化
- (2) クリービッジ
- (3) 象徴
- (4) 機会の窓
- (5) 本人・代理人理論
- (6) 大統領制
- (7) 集合行為
- (8) 言説分析
- (9) 権威主義体制
- (10) 市民社会
- (11) テロリズム
- (12) 政教分離
- (13) 憲法裁判所

2024年度 神戸大学大学院国際協力研究科
入学試験（第I期）試験問題
〔試験科目：専門科目（国際関係論）〕

以下の設問に答えなさい。ただし、設問1は1枚目の解答用紙に、設問2は2枚目の解答用紙に分けて解答すること。

設問1 新型コロナウイルス感染症への国際的な対応について、国際関係論の観点から以下の問いに答えなさい。（計50点）

※注意：「A国は～すべき」といった未来に向けた政策提言ではなく、現実の説明に重点を置くこと。問題の趣旨からはずれた解答をした場合、採点の対象となりません。

- (1) 新型コロナウイルス感染症への国際的な対応に関与した中心的アクターのひとつに、テドロス・アダノム (Tedros Adhanom Ghebreyesus) 事務局長がトップを務める国際機関がある。この国際機関の名前を日本語で記載しなさい。（5点）
- (2) 「特定の争点領域における専門知識と能力を認められ、その領域の政策に関する知識について権威ある専門的発言をする専門家のネットワーク」として定義されるものは何か。日本語で記載しなさい。（10点）
- (3) 新型コロナウイルス感染症への国際的対応について、(1)と(2)で解答したアクターがどのような役割を果たしていたのか、具体的に説明しなさい。（15点）
- (4) 新型コロナウイルス感染症への国際的対応については、知識と政治の緊張関係が見られた。具体的な緊張関係の例をひとつ指摘したうえで、(3)で論じた議論と関連させながら、なぜそのような緊張関係が生じたのかについて説明しなさい。（20点）

設問2 次の項目の中から5つを選択し、それぞれについて具体的事例をまじえて簡潔に説明しなさい。（各10点、計50点）

- (1) ウェストファリア体制
- (2) 複合的相互依存
- (3) 男女の争い (battle of sexes) ゲーム
- (4) 安全保障共同体
- (5) 規範カスケード
- (6) G20
- (7) 多中心的ガバナンス
- (8) 国境炭素税

2024年度 神戸大学大学院国際協力研究科
入学試験（第Ⅰ期）試験問題
〔試験科目：専門科目（教育開発論）〕

以下の6つの設問から4つを選び答えなさい。各設問をそれぞれ別の解答用紙に分けて解答すること。（各25点、計100点）

- 設問1 世界経済フォーラムが毎年発表するジェンダー・ギャップ指数では、日本の国際的順位の低さが問題視されることがある。何がどのように問題なのか、教育の収益率の観点から説明しなさい。
- 設問2 ユネスコ、ユニセフ、世界銀行等の報告によると低・中所得国において「学習の貧困 (learning poverty)が増加し、最近の推定では70%の10歳児が単純な文章を理解することができないことが明らかになった。この背景について説明しなさい。また、この問題の解決策としてどのような教育政策が考えられるか、具体的に論じなさい。
- 設問3 開発途上国を対象とした研究テーマが日本における類似のテーマの研究にどのような意義をもちうるか、具体的に論じなさい。
- 設問4 アメリカ合衆国では、大学入学の際に人種を考慮する措置が憲法違反であると連邦最高裁が判断を示したことに対して（2023年6月29日）、世論が賛否両論に分かれている。こうした措置は憲法違反であるとする立場の論拠と、そうではないとする立場の論拠をそれぞれ論じなさい。
- 設問5 世界銀行の人的資本指数は、その国の健康・教育に関する状況を考慮したうえで、今日生まれた子どもが18歳になるまでに蓄積されるであろう人的資本を測る指標である。この指標について批判的に論じなさい。
- 設問6 日本の初等教育が抱える課題について、国際比較の観点から具体的に論じなさい。

2024年度 神戸大学大学院国際協力研究科
 入学試験（第I期）試験問題
 [試験科目：専門科目（公衆衛生学）]

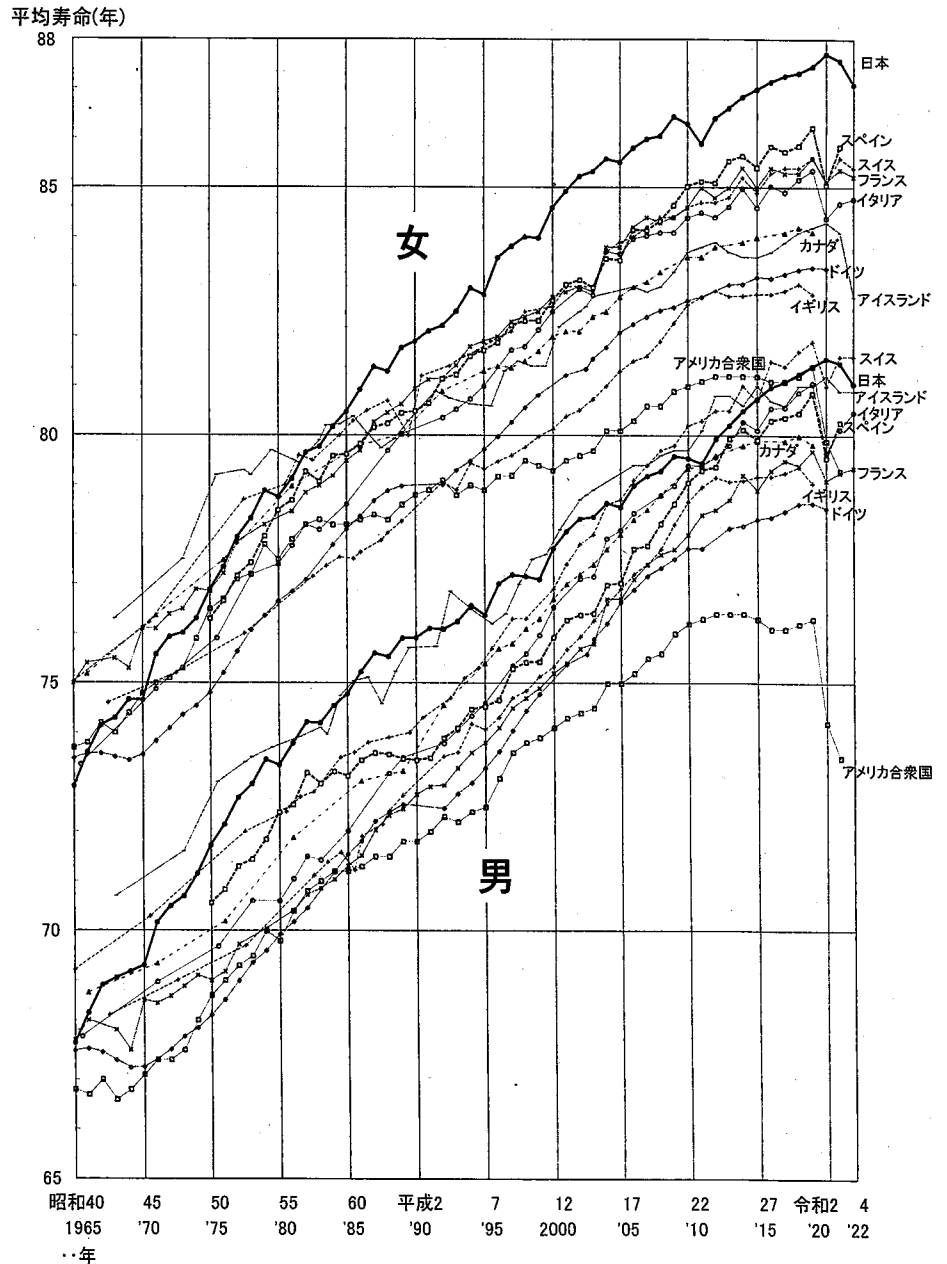
以下の設問1または設問2のどちらか1つを選択して答えなさい。（100点）

設問1

(1) 右図は、2023年7月28日に厚生労働省から発表された、「令和4年簡易生命表」の図4に示されている「主な国の平均寿命の年次推移 -1965~2022年-」である。図から読み取れることを箇条書きですべて記しなさい。（40点）

(2) 次の専門用語から2つを選び、記号とともにそれぞれ300字程度で説明しなさい。（各30点，計60点）

- A. 健康寿命
- B. ユニバーサル・ヘルス・カバレッジ
- C. 罹患率差
- D. 京都議定書



設問2

(1) ヒト免疫不全ウイルスが引き起こす感染症について、感染症の流行状況、感染病態、予防法や治療法、原因ウイルスの伝播経路や特徴について説明しなさい。（50点）

(2) 重症急性呼吸器症候群を引き起こすヒトコロナウイルス感染症の一例を挙げて、原因ウイルスの特徴や流行状況、予防法や治療法について説明しなさい。（50点）

2024年度 神戸大学大学院国際協力研究科
入学試験（第I期）試験問題
〔試験科目：専門科目（国際防災論）〕

以下の設問に答えなさい。ただし、設問1は1枚目の解答用紙に、設問2は2枚目の解答用紙に分けて解答すること。

設問1 次の用語について、それぞれ説明しなさい。（各10点、計50点）

- (1) 災害ハザードエリア (Disaster Hazard Area)
- (2) 自主防災組織 (Voluntary Disaster Management Organization)
- (3) 流域治水 (River Basin Disaster Resilience and Sustainability by All)
- (4) 災害ケースマネジメント (Disaster Case Management)
- (5) 個別避難計画 (Individual Evacuation Plan)

設問2 今年は関東大震災から100年の節目にあたる。その発生日である9月1日が「防災の日」と定められているように、関東大震災の経験は近代日本における防災対策の礎となった。関東大震災の被害の特徴と復興計画として進められた防災対策を、具体例を示しながら説明しなさい。（50点）